平成２９年１０月１０日
国土交通省中部地方整備局
中　部　技　術　事　務　所

地域包括ケア団地モデル事業による地域防災フェスティバルに災害対策用車両を派遣します！

１　概要

中部技術事務所は、国土交通省の防災の取組みを紹介するため、地域包括ケア団地モデル事業（※１）の一環として実施される地域防災フェスティバルに参加します。

※１　愛知県では、平成26年度から「地域包括ケアモデル事業」を実施しており、平成27年度からは、団地居住者の高齢化や孤立化といった課題を踏まえ「団地モデル」にも着手しており、春日井市にある高蔵寺ニュータウン（石尾台地区及び高森台地区）が対象地域として選ばれています。今回の地域防災フェスティバルは、モデル事業の一環として、社会福祉法人　養楽福祉会が主催し、春日井市が共催として実施されます。

２　内容等

日　　時：平成２９年１０月１４日（土）１０時００分～１３時３０分
場　　所：社会福祉法人　養楽福祉会　養楽荘（春日井市高森台五丁目-６-５）
内　　容：中部技術事務所が保有している災害対策用機械の展示、操作体験
＜展示機械＞
対策本部車、照明車
報道取材：中部技術事務所が実施する展示、操作体験全般において取材が可能です。

３　資　　料：添付資料

４　配 布 先：中部地方整備局　記者クラブ

５　問合せ先：国土交通省　中部地方整備局　中部技術事務所

副所長　　矢澤　聖一　TEL:052-723-5701（代表）
技術情報管理官　小村　伸次　FAX:052-723-5707

６　そ の 他：気象状況等により主催者が訓練を中止する場合があります。また、災害発生時及び防災体制時には訓練参加を中止する場合があります。中止の場合は、ご連絡しますので、取材を希望される方は事前に問合せ先までご連絡をお願いします。

イベント会場案内図

出展：国土地理院ウェブサイト

対策本部車

災害現場にて情報収集や応急対策の指揮を行います

■特徴

・車体を拡幅することにより、約13畳の会議スペースを確保
・2台の車両を連結することでさらに広いスペースを確保可能

車両移動時（拡幅前）

対策室設置時（拡幅後）

照明車（10m級）

災害現場を明るく照らし夜間作業を支援します

■特徴

- ビル3階（約10m）の高さから照らすことが可能
- 50m先で新聞を読むことが可能
- 1回の給油で約20時間の連続運転が可能
- アームの先端に取り付けられたカメラで10mの高さから被災状況を確認することが可能

照明装置（2kW×６灯）

カメラ装置

国土交通省　中部技術事務所